第 94 回全日本スピードスケート選手権大会

要　　項

2026 年 10 月 28 日

1. 主　　催　　公益財団法人日本スケート連盟（以下、「本連盟」という。）
2. 共　　催　　八戸市
3. 後　　援　　青森県　青森県教育委員会　公益財団法人青森県スポーツ協会　八戸市スポーツ協会
   デーリー東北新聞社　東奥日報社
4. 主　　管　　一般社団法人青森県スケート連盟
5. 会　　場　　ＹＳアリーナ八戸（長根屋内スケート場）
   青森県八戸市大字売市字輿遊下 3　TEL0178-43-9544
   ※競技会開催中に、競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。
6. 競技距離　　女子：　500m　1000m　1500m　3000m　5000m　マススタートレース(16 周)
   男子：　500m　1000m　1500m　5000m　10000m　マススタートレース(16 周)
7. 競技日程

12 月 27 日(日)	公式練習	14:00-15:00、15:15-16:15
		（各セッションとも開始 15 分後から 30 分間スタートトライアルを実施する。）
	代表者会議	17:00（YS アリーナ八戸 1 階多目的室）
12 月 28 日(月)	公式練習	10:00-10:30、10:45-11:30、11:45-12:30　12:45 開会宣言
	競技開始	13:00　①女子 500m ②男子 500m ③女子 3000m ④男子 5000m
		競技終了後 30 分間公式練習
12 月 29 日(火)	公式練習	10:00-10:30、10:45-11:30、11:45-12:30
	競技開始	13:00　①女子 1500m ②男子 1500m ③女子マススタートレース
		④男子マススタートレース
	公式練習	競技終了後 30 分間公式練習
12 月 30 日(水)	公式練習	9:45-10:30、10:45-11:30
	競技開始	12:00　①女子 1000m ②男子 1000m ③女子 5000m ④男子 10000m

8. 競技方法
   (1) 本競技会は、国際スケート連盟(以下、「ISU」という。）スポーツルール、本連盟規則及び本要項に従った距離別競技とする。
   (2) トラックは標準 400m ダブルトラックＣタイプとする。ただし、マススタートレース(以下、「MSR」という。)については、アップレーンを含む全面を使用する。
   (3) 各距離における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおりとする。以下に定めない事項については ISU スポーツルール第 239 条 2 項 3 項、第 240 条 5 項に従う。
   (4) MSR を除く各距離における組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。
      ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成
         ① 距離ごとに、参加申込が受け付けられた参加競技者について、当該距離の当該年度タイムランキング（2026 年 12 月 2 日現在の高地リンクを除く）によって順位付ける。
         ② スピード部委員会で認めた者で当該年度記録のない参加競技者については、前年度記録（2026 年 3 月 31 日現在、高地リンクを除く）を有する者はその記録を使用し順位付ける。ただし、当該年度及び前年度記録のない者は、当該年度及び前年度記録のある者の下位の者に続けて抽選により順位付ける。
      イ) 組合せ及び滑走順
         ① MSR を除く各距離において同時に滑走する参加競技者は、上記で編成されたランキングの上位の競技者から４名ずつのグループに分け、グループ毎の抽選により組み合わせる。
         Ａグループ　1 位―4 位　　Ｂグループ　5 位―8 位　　Ｃグループ　9 位―12 位　等々
         ② 組の滑走順は、下位グループからとし、最後に Ａグループとする。
      ウ) 抽選後の棄権
         組合せ抽選後の棄権については、ISU スポーツルール第 245 条 1 項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。
      エ) 各距離の最終順位は ISU スポーツルール第 265 条、第 268 条及び第 275 条に従って決定する。
   (5) MSR の競技方法は以下のとおりとする。
      ア) 競技方法は ISU スポーツルール第 257 条に従い、安全対策としてヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）、脛当て、手袋（革製またはカットレジスタンス素材のもの）、ネックプロテクション、アンクルプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツはカットレジスタンスであることが望ましい。

イ) 参加申込者が、24 名を超えた場合は、次の①～④に示す優先順に参加競技者を決定する。
① 本年度の全日本選抜第 2 戦までの MSR ランキングポイント合計が 3 位以内の者
② 前記①以外でエントリーした者の 1500m における前年度記録（2026 年 3 月 31 日現在、高地リンクを除く）及び当該年度記録（2026 年 12 月 2 日現在の高地リンクを除く）の良い方の記録で新たに作成したタイムランキングによって上位者から順に選出する。
③ 前項②で 24 番目が同タイムの場合は同順位として選出する。
④ 1500m に記録のない者は記録のある者に続き、抽選により順位付ける。
⑤ 組合せ抽選後に棄権者が出た場合、出場者の繰上げは行わない。

ウ) スタートは、参加競技者が横 1 列 6 名に整列して行う。参加競技者の並び順は抽選による。

エ) 3 回の中間スプリントと最終スプリントを設定し、最終順位は、第 1 にスプリントポイントの合計により決定し、第 2 に第 1 に続いてフィニッシュ順位により決定する。その他の順位の決定については、ISU スポーツルール第 265 条 6 項に従う。

9. 表　彰　各距離の 1 位から 3 位までの者にメダル、賞状及びフジテレビ賞を授与する。
本競技会参加者の中から男女各 1 名に、最優秀選手賞のトロフィーを授与する。

10. 参加資格

(1) 次のいずれかに該当する者は、参加資格を得た距離（MSR を除く）に出場することができる。

① 当該年度の全日本選抜第 2 戦までのポイントランキングで下表のいずれかに該当する者

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m	MSR
女子	6 位以内	6 位以内	6 位以内	4 位以内	–	–	6 位以内
男子	6 位以内	6 位以内	6 位以内	–	4 位以内	–	6 位以内

② 当該年度のタイムランキング（2026 年 11 月 24 日（火）現在の高地リンクを除く）で下表のいずれかに該当する者

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
女子	24 位以内	24 位以内	24 位以内	16 位以内	10 位以内	–
男子	24 位以内	24 位以内	24 位以内	–	16 位以内	10 位以内

③ 上記①②の参加申込で、参加人数が下表人数を超える場合は、大会要項により参加人数を制限するが、その場合①の有資格者を優先する。

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m	MSR
女子	24 位	24 位	24 位	16 位	8 名	—	24 名
男子	24 位	24 位	24 位	–	16 名	8 名	24 名

④ 上記①、②及び③に該当する者については、指定期日（2026 年 11 月 25 日目途）に、本連盟ウェブサイトにおいて公表する。

(2) MSR の参加希望者は参加申込サイトで申込み、各距離において参加資格を取得したすべての者が参加申込をすることができる。ただし、参加人数が 24 名を超える場合は、8.(5)イにより参加を制限するが、当該距離(MSR)で参加資格を有する者は優先され、24 名の競技者とする。

(3) 本連盟スピード部委員会が特に認めた者

① 以下のいずれかの条件を満たした者の内、強化部より推薦され、11 月開催のスピード部委員会の承認を受けた者

・当該年度のスピードスケート日本代表（シニアもしくはジュニア）となった者

・当該年度のスピードスケート強化指定選手（シニア）

※強化部推薦にかかる事項について、確認を要す場合は強化部内の担当者に連絡すること。

上記の承認を受け、**2026 年 12 月 2 日（水）**正午までに承認された当該距離を大会事務局に届け出を行った者

② その他の者

11. 参加申込

(1) 参加資格を有する者は、JSF マイページ（https://www.skatingjapan.jp/mypage/)の競技会参加申込 サイト(以下「申込サイト」という。）で申し込むこと。

ア) 参加申込完了直後に参加申込者の登録されたメールアドレスに申込サイトから自動送信される参加申込受理の通知（以下、「受理通知」という。）を受けること。受理通知が送付されない場合は、システム問合せ先に問合せること。また、メールアドレスを登録していない者は、申込サイトで正常に申し込みがなされたかを確認すること。受理通知は最初の代表者会議が終了するまで保管しておくこと。

イ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合は申込サイトで行うこと。この場合もア)同様に受理通知を受け取り保管すること。(申込サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

ウ) 参加申込締切後に参加を取り消す場合は、必ず大会事務局へ棄権届出書を提出すること。

エ) 大会事務局：全日本スピードスケート選手権大会事務局

〒039-0815 青森県三戸郡南部町大字福田字あかね 5-27 仁科 恭典 気付
TEL：090-4040-4465 FAX：0178-84-4014 E-mail：jimukyoku@aomoriskate.ec-net.jp
本連盟事務局：公益財団法人 日本スケート連盟
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 Japan Sport Olympic Square
TEL：03-5843-0415 FAX：03-5843-0416 E-mail：jsf@skatingjapan.or.jp

オ) 参加申込状況は参加申込締め切り後、本連盟ウェブサイトに公開する。

(2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込で支払う（銀行振込に限る）ものとし、振込手数料は参加申込者の負担とする。ただし、複数の申込者を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。

ア) 参加申込料 1 名 1 距離 5,000 円 3 距離以上 15,000 円

イ) 申込先 金融機関：青い森信用金庫 廿三日町(ﾆｼﾞｭｳｻﾝﾆﾁﾏﾁ)支店
口座番号：普通 0641792
名義：一般社団法人青森県スケート連盟 代表理事 村山通久(ﾑﾗﾔﾏ ﾐﾁﾋｻ)

ウ) 参加申込料は、参加申込締切日の 2026 年 12 月 2 日（水）までに振り込むこと。

エ) 本連盟スピード強化部からの推薦を受け、スピード部委員会が認めた距離の参加申込料は 2026 年 12 月 2 日（水）までに振り込むこと。

オ) 参加申込締切後はいかなる場合も納められた参加申込料は返還しない。ただし、参加人数制限により参加できなくなった当該距離分の参加申込料や本連盟が認めた者はこの限りではない。返還される場合の振込手数料は主催者の負担とし銀行振込とする。

(3) 参加申込締切 **2026 年 12 月 2 日（水）正午** ※受付開始：2026 年 11 月 4 日（水）

(4) 参加申込が遅延した者又は参加申込が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(5) 参加申込にかかる個人情報は、個人情報の保護に関する法律・関連法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。

(6) ID 申請書及び駐車証申請書（送迎車両に限る）に必要事項を記載のうえ、参加申込締切までに電子メールにより大会事務局へ送付すること。

(7) 中学生以下の者にあっては、申込サイトから出力した参加申込書（副）の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書の原本を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

12. 宿 泊 各自手配すること。

13. そ の 他

(1) 本競技会全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。

(2) 本競技会への参加に際して、スポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(3) ドーピング検査について

ア) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

イ) 本競技会参加者(18 歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなす。

ウ) 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html)もしくは本連盟ウェブサイトイベントページよりダウンロードできる。
18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとする。

エ) 本競技会が国内最高レベルの競技大会に該当し、禁止物質・禁止方法を使用して治療を行う競技者に限り、競技会 30 日前までに治療使用特例（TUE）を取得すること。競技会及び TUE が必要か否かは、以下の手続きに沿って確認すること。

① 自身が使用している治療薬が禁止物質・禁止方法
（https://www.realchampion.jp/what/health/about/）に該当するかを確認すること。

② 当該競技会が、国内最高レベルの競技大会一覧
（https://www.playtruejapan.org/code/tue.html）に掲載されているかを確認すること。

③ 治療使用特例（TUE）の手続き
（https://www.realchampion.jp/what/health/tue/）を確認し、期限までに提出すること。

オ) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

カ) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 1 時間の安静が必要となるので留意すること。

キ) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト(http://www.playtruejapan.org）にて確認すること。

(5) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。

(6) 本競技会は、以下の国際競技会の派遣選手を選考する選考競技会である。

・2026/27 ISU ワールドカップスピードスケート競技会 第５戦・第６戦
・2027 世界距離別スピードスケート選手権大会
・2026/27 ISU ジュニアワールドカップスピードスケート 第３戦（最終戦）
・2027 世界ジュニアスピードスケート選手権大会